



頃春の候

昨年も当院の健診をご利用頂き、誠に有難うございました。

今年も職員一同皆様の信頼を得る結果を提供出来る様に邁進致します。

宜しくお願いいたします。



新規検査のご案内



昨年は、肝臓の硬さを見る検査を腹部超音波検査時にご希望の方へ経験して頂きました。

昨年末に更に高度先進の機械を導入いたしました。

腹部超音波検査時に肝臓の硬さと肝臓内の脂肪量が測定出来る機械です。

超音波信号の脂肪組織内で減衰する特性 (CAP) を利用して、肝臓に蓄積された脂肪の量も計測できます。

一口知識

必須ミネラルをご存知ですか？

人の身体を作る最小単位(元素)は、炭素、水素、酸素、窒素の4つが、主となり96%を占めます。

「ミネラル」とは、この残りの4%にあたるその他の元素になります。ミネラルは体液量や酸・アルカリ度の調整、筋肉や神経のはたらきの調節に関わると同時に、炭水化物やたんぱく質、脂質などの代謝にも関わっています。ミネラルの必要量は多くはありませんが、生命維持に不可欠なものです。

しかし、体内では、作り出せず、食物より摂取することになります。

欠乏した時または過剰に摂取した時に症状が出て、私たちは、その存在を知ることになります。



カルシウム (Ca)、リン (P)、
カリウム (K)、イオウ (S)、
ナトリウム (Na)、塩素 (Cl)、
マグネシウム (Mg)、鉄 (Fe)、
亜鉛 (Zn)、銅 (Cu)、
ヨウ素 (I)、セレン (Se)、
マンガン (Mn)、モリブデン (Mo)、
クロム (Cr)、コバルト (Co)

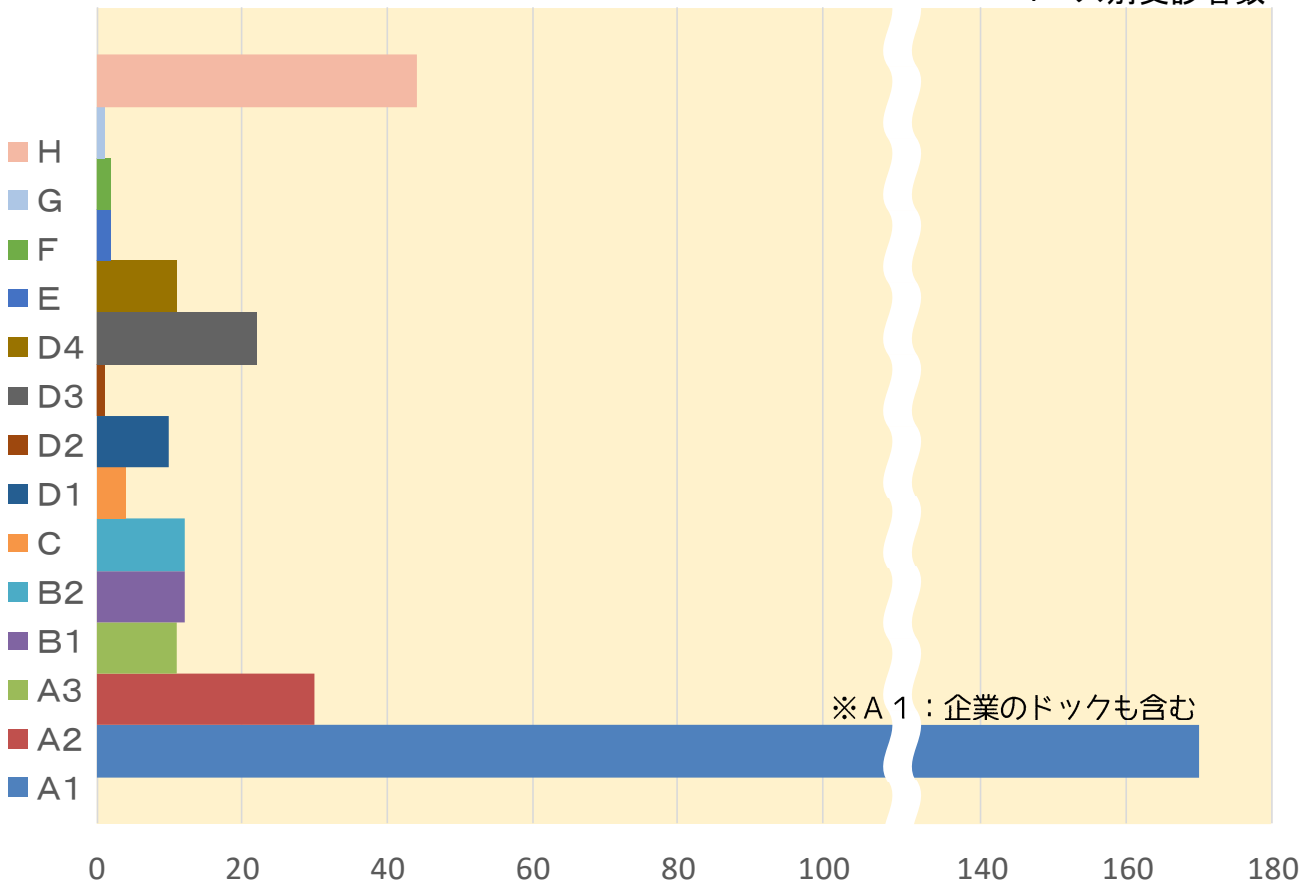
今回の無料体験は、eGFRが好評でしたので、引き続き体験に提供いたしました。

さらにミネラルの中で良く聞く事があると思われるカルシウム (Ca) と鉄 (Fe) の2種類の測定を提供いたします。ご希望の方は体験してみませんか？

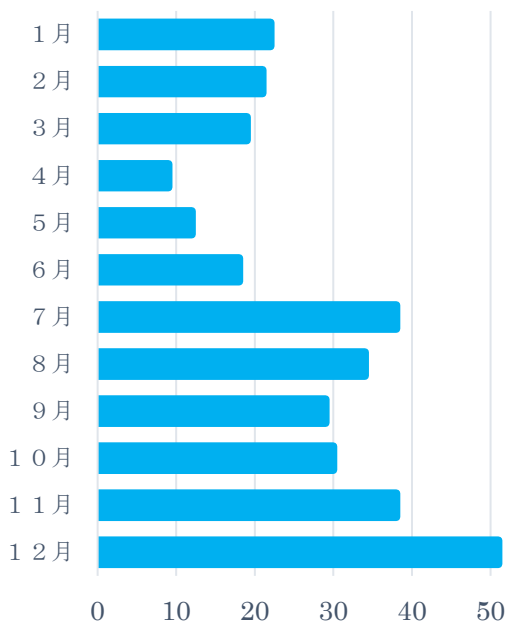


H29年1月～12月までの人間ドックについて

コース別受診者数



月別受診者数



今年は、A1コースの約47%は企業の依頼でした。

Hコースの最大の特徴は食道から大腸までの検査を行えることで、個人ドックの方が希望されますが、今年は特にご夫婦での希望が多くありました。

D3コースは短時間で行いながら腹部超音波が含まれます。値段もお手軽で、若い方に人気でした。



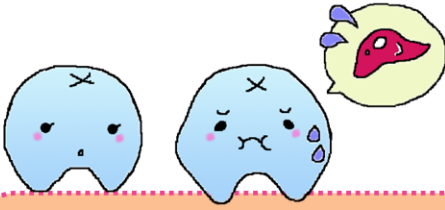
今年度の新規追加された人間ドックご案内

人間ドック検査項目

●: コース特有

検査項目	内容 所有時間	半日ドック 約3時間		クイックドック 約1～1.5時間
		A3	B2	D4
		血液検査による胃がん健診(簡易)	動脈硬化検査コース	クイックドック血液による胃がん健診(簡易+骨粗しょう症)
問診	既往歴、家族歴、主訴、食習慣、嗜好 など	○	○	○
身体計測	身長・体重・肥満度・体脂肪率	○	○	○
血液	血液学的検査: 貧血白血病などの血液疾患の検査	○	○	○
	生化学的検査: 肝臓、腎臓の機能及び脂質、尿酸、血糖などのメタボリックシンドロームの検査	17項目	17項目	10項目
	炎症性マーカー: 体内の炎症有無	2項目	2項目	1項目
	腫瘍マーカー: 悪性腫瘍のスクリーニング	2項目	2項目	1項目
	感染症: 肝炎ウイルスなどの検査	○	○	○
血液	胃がん健診(ABCD法)	●	●	●
尿	腎臓・尿路・膀胱・糖尿病などの検査	○	○	○
便	免疫学的潜血反応による大腸疾患の検査	×	○	○
腹部超音波	肝臓・胆嚢・膵臓などの形態的異常の検査	○	○	●
頸部血管超音波	超音波を使用して動脈硬化(頸動脈)をみる検査		●	
胸部X線	胸・胸膜の疾患、心臓・大動脈の状態などの検査	○	○	○
上部内視鏡	食道・胃・十二指腸の検査			
下部内視鏡	大腸の検査			
血圧・心電図	高血圧、不整脈など心臓疾患の検査	○	○	○
聴力	難聴の検査	○ (簡易)	○ (精密)	○ (簡易)
	視力検査	○	○	○
	眼底・眼圧	×	○	
眼科的検査	眼底三次元画像(OCT)			
肺機能検査	肺活量などの検査	○	○	
歯科検診	う蝕・歯周病・口腔粘膜疾患の検査			
骨塩定量	超音波を使用して短時間で骨粗しょう症を検査			●
骨粗しょう症セット	骨代謝・骨吸収の亢進を血液で検査			●
血圧脈波	四肢の血圧より動脈硬化の検査をみる		●	
医師の診断と面接	診察と検査結果の説明および指導を行います。	○	○	○
基本料金		¥31,900	¥38,940	¥25,190
消費税(8%)		¥2,552	¥3,115	¥2,015
合計(税込)		¥34,452	¥42,055	¥27,205

知っていますか？



肝臓の脂肪量と硬さが 数値で見られます！

平成 30 年

2/24 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：米田正人 先生

横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆脾消化器病学 講師
神奈川歯科大学 特任講師

会 場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6)

参加費：無料

申 込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

肝臓の脂肪量と硬さの検査を実際にお見せします

脂肪が肝臓に溜まる脂肪肝、ウィルスによる肝炎など、肝臓に炎症が起きることにより線維化が進行します。肝臓の線維化の把握には、従来、肝生検が必要とされています。肝生検は患者にとって侵襲的な検査方法であり、肝細胞を採取する場所が限定的な場合は、サンプリングエラー等の課題がありました。肝硬度の測定装置は非侵襲的で、投薬の治療効果判定及び脂肪肝の進行度、回復度などを従来の超音波検査の画像診断と一緒に把握することができます。

来年度予定：平成 30 年 4 月 14 日 (土)

タイトル：(仮)聞いてトークをする話 胸部X線・CT・MRI など画像検査あれこれ

講演者：池上 匡 先生

